

請 願 文 書 表

(2 4 年 1 2 月 定 例 会)

受理 番号	受理月日	件 名	請 願 者	紹 介 議 員	要 旨	所管委員会
5	12月4日	関西電力大飯原子力発電所再稼働の撤回を求める請願	原発ゼロ亀岡の会 亀岡市西つつじヶ丘雲仙台1 丁目2-9 会長 塩見 雅正	田中 豊 立花 武子 馬場 隆 並河 愛子 苗村 活代	<p>(請 願 趣 旨)</p> <p>国民の強い反対にもかかわらず、政府・関西電力は大飯原子力発電所3・4号機の再稼働を強行しました。地震の際の対策本部となる免震棟や津波に備える防潮堤のかさ上げは、工事がこれからです。爆発を防ぐためのベント装置に放射能を除去するフィルターもついていません。また、30キロ圏の避難計画が未策定など原発事故に対する防災対策は不十分です。さらに、大飯原発敷地内の破砕帯(断層)は、「活断層の可能性が高い」と警告する専門家もあり、調査結果の如何では廃炉にすべき原発です。</p> <p>関西電力八木社長は株主総会で「大飯原発3・4号機の稼働だけの場合、燃料費が2400億円余り増えて今年度5000億円ぐらいの赤字となる。脱原発は全くありません」と居直っています。野田首相は、電力不足や料金値上げになれば「国民の安心が脅かされる」「国民生活を守れない」と、関西電力いいなりに再稼働を決めました。</p> <p>しかし今年夏の関西電力管内の電力需要は、最大需要(8月3日午後2時)は2681万キロワットで供給力の89%にとどまり、大飯原発3・4号機を再稼働しなくても電気は足りていました。原子力発電所を動かす必要性はありませんでした。</p> <p>大飯原子力発電所の運転をすみやかに停止するよう求めるものです。</p> <p>(請 願 事 項)</p> <p>亀岡市民の安心・安全を守る立場から、大飯原子力発電所3号機・4号機の再稼働を撤回するよう政府や関係機関に強く働きかけるとともに、亀岡市議会として、再稼働の撤回を求める意見書を採択してください。</p> <p>地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。</p>	総務文教 常任委員会